

○ 提案募集方式のすそ野拡大や住民参画の機会の拡大が図られるよう、以下の取組を実施。

① 都道府県等と連携した市町村職員研修の実施等

○提案募集方式の認知度向上のため、WEB会議システム等も活用し、引き続き、都道府県等と連携した市町村職員向け研修を実施するとともに、住民意見を取り込むためのワークショップの充実等の「場」づくりに向けた支援を検討予定。

② 提案検討の支援ツールの充実

○地域住民等の視点から提案実現による住民サービスの充実や利便性向上等につき、わかりやすく紹介するための簡易な広報物について検討予定。

③ 地方分権改革推進アワードの表彰

○令和5年度においても他団体の模範となる提案を行った団体を表彰し、広く周知を行うことで、地方分権改革・提案募集方式の更なる推進を図る。（令和6年3月表彰予定）

④ 地方分権改革シンポジウムの開催（令和6年3月14日オンラインにて開催予定）

○市川晃地方分権改革有識者会議座長によるご講演、地域住民や大学生の地方分権改革に対する声の紹介及び提案募方式を活用した成果事例動画の紹介等を行い、広く国民に地方分権改革の成果を実感してもらうための情報発信を行う。

- 地方分権改革シンポジウムは、「地方分権改革の総括と展望」(平成26年6月)において、提案募集方式の導入と併せて、国民に改革の成果を実感してもらう情報発信の一環として位置づけられ、毎年度開催。

開催日：令和6年3月14日(木) オンラインにて開催予定

【 予定するプログラム 】

- 自見 はなこ 内閣府特命担当大臣による開会の挨拶
- 【 講演 】 市川 晃 氏 住友林業(株) 代表取締役会長・地方分権改革有識者会議座長
- 【 講演 】 金崎 健太郎 氏 武庫川女子大学 経営学部教授
- 住民等の地方分権改革の成果に対する声
 - ・ これまでの地方分権改革の成果等に対する地域住民の方々の生の声を紹介。
- 地方分権改革に対する若い世代(大学生)の声
 - ・ 大学生を対象に、地方分権改革で自治体から寄せられた提案や改革に対する意見や発想等をインタビューにより紹介。
- 提案募集方式における成果事例の紹介
 - ・ 提案募集方式の活用により、国の制度改革が実現し、どのように住民サービス向上へ繋がったかについて、取材映像を交えて紹介。